

【鰻】 漢エキ 國訓するめ(烏賊をさ 吳ヤク き開きて乾したもの) 漢吳 ①想像上の大魚②はら

【鰾】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰧】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰨】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰩】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰪】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫



海魚の一、かれひ、比目魚の屬、板魚 近海の砂底に棲息する軟鱗類の魚。

【鰾】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰧】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰨】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰩】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰪】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫



【鰩】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

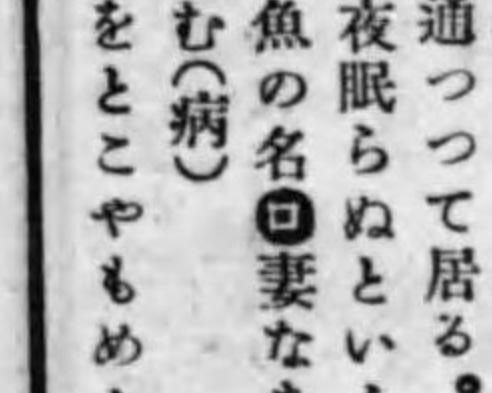
【鰪】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰫】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰬】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰭】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫

【鰮】 漢シウ 漢 九畫 漢シウ 漢 九畫



後家、みなしごとひとり者との併稱。

【鰻】 漢トウ 海魚の一、をこぜ、 吳ドウ 虎魚

【鰾】 漢吳 ①海魚の一、とびのう エウ を ②海魚の一、えひ

【鰧】 字音不詳 さはらに似たる 小魚、いわし

【鰨】 この頁の鰻を見よ。

【鰩】 漢 十畫 漢 十畫

【鰪】 漢 十畫 漢 十畫

魚部 (十一十三畫) 鰻・鰾・鮐・鰧・鰨・鰩・鰪・鰫・鰬・鰭・鰮・鰯・鰰・鰱・鰲・鰳・鰴・鰵・鰶・鰷・鰸・鰹・鰺・鰻



【鰻】 漢 十畫 漢 十畫



狀にして長さ約一メートル に達し四指を有し後肢なく 頭部に三對の外鰓を具へア メリカ合衆國コロナイナ州 の南部に産し溝渠池沼等の 泥を穿つて棲息してゐる。

【鰾】 漢 十畫 漢 十畫

【鰧】 漢 十畫 漢 十畫

【鰨】 漢 十畫 漢 十畫

【鰩】 漢 十畫 漢 十畫

【鰪】 漢 十畫 漢 十畫

【鰫】 漢 十畫 漢 十畫



【鰬】 漢 十畫 漢 十畫

【鰭】 漢 十畫 漢 十畫

【鰮】 漢 十畫 漢 十畫

【鰯】 漢 十畫 漢 十畫

【鰰】 漢 十畫 漢 十畫

【鰱】 漢 十畫 漢 十畫

【鰲】 漢 十畫 漢 十畫

【鰳】 漢 十畫 漢 十畫

【鰴】 漢 十畫 漢 十畫

【鰵】 漢 十畫 漢 十畫

【鰶】 漢 十畫 漢 十畫

【鰷】 漢 十畫 漢 十畫

【鰸】 漢 十畫 漢 十畫

十五畫

【鱧】漢吳 魚の一。國訓からすレフ。み(鱧・鱈等のほら)こを乾し堅めたる食品。

【鱸】漢シヤウ 海魚の一、鱈。國訓ふか。吳サウ 鱸の鱠を乾した食品。

十六畫

【鱈】漢口 河海の間に住ル。魚。二脚ある動物にして殊に尾の長きもの。

【鰻】漢口 河海の間に住ル。魚。二脚ある動物にして殊に尾の長きもの。

鳥部

鳥部

【鳥】漢吳 とり、兩翼。テウ 二脚ある動物にして殊に尾の長きもの。

【鳥人】飛行家の略稱、技術に巧なる飛行家を鳥に比していふ語。

【鳥目】ぜに、かね。眼病の一。鳥羅に同じ。

【鳥居】をとり、鳥引。一直線の通筋、鳥の飛ぶ道。

【鳥路】とりのなき聲。鳥の言葉。

【野蠻人又は夷狄の言語。】鳥集。鳥の集まる如く多く集まる。

【鳥跡】鳥のくちばし。鳥の足あと。文字のこと。

【鳥聲】鳥のなきごゑ、禽聲。鳥が飛び逃げるやうにちりちり。

【鳥道】極めてはしき道路。鳥が飛ぶに用ゐるをとり。

【鳥威】かじし、案山子。鳥を捕ふるに用ゐるをとり。

【鳥媒】鳥などをうつつ鐵砲、小銃。鳥などをうつつ鐵砲、小銃。

【鳥翼】とりのつばさ。鳥をとりとる網。

【鳥獸】とりとけもの、禽獸。鳥をとりとる網。

【鳥居】社前にある門、華表。鳥をとりとる網。

【鳥兜】樂の時俗人の被つた兜で頭が前方に尖り鉈が後方に垂れ出たもの。建物の木鼻を鳥兜の形に彫刻したもの。

【鳥追】昔新年に人の門邊に立ちて三味線を弾き稻を啄む鳥を追ひて五



穀の豊饒を祝する意を寓した小唄をうたひ錢を乞ひあるきし婦人、又夫れを歌ふ小唄、江戸市中に於けるものはその風姿が頗る清楚であつた。

【鳥籠】鳥を入れておくかご。鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

【鳥獸圖】鳥が空から見おろしたやうに上方から描いた圓。平面的觀察、又一瞥の觀察。

鳳

三畫

【鳳】漢ホウ ほうわう、天子の位にある時之に應じて現はれるといふ瑞鳥。大なる蝶。

【鳳毛】人の文采あるをいふ。かしこいこども、鳳雛。

【鳳池】禁苑中にある池。「なる蝶。鳳聲。仙人の乗る車。大けだかいすがた、鳳容。

【鳳姿】けだかいすがた、鳳容。宮城の御門。宮城、皇居。

【鳳城】皇居、宮城。熱帯地方に生ずる常緑植物の一、あなす。

【鳳詔】天子の詔、詔敕。鳳凰に同。ほうわうがかけり飛ぶ。

【鳳翔】ほうわうがかけり飛ぶ。聖人の徳に喩へいふ。

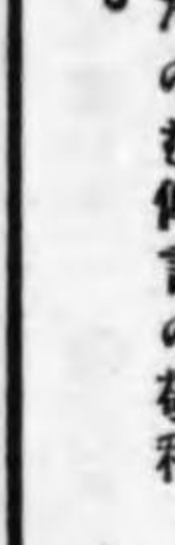
【鳳德】聖人の徳に喩へいふ。他人にたのむ傳言の敬稱、手紙に用ふる言葉。

【鳳聲】他人にたのむ傳言の敬稱、手紙に用ふる言葉。

【鳳詔】天子の詔、詔敕。鳳凰に同。ほうわうがかけり飛ぶ。

【鳳翔】ほうわうがかけり飛ぶ。聖人の徳に喩へいふ。

【鳳德】聖人の徳に喩へいふ。他人にたのむ傳言の敬稱、手紙に用ふる言葉。



(梨) 鳳

【鳳凰】字解を見よ。

【鳳雛】蝶の一種、あげはのてふ。天時を知るといふ傳説より轉じて曆のことをいふ。

【鳳聲】屋形の上に金色の鳳凰をつけた輿で御即位。大嘗祭。朝觀。節會等の盛儀の場合に用ひられる天子の御乗物。主上の御乗物。

【鳳闕】宮城、皇居。天子のみくるま。

【鳳輿】天子のみくるま。少年、麒麟兒。世に名を知られぬ英雄。

【鳳雛】蝶の一種。花の一種。

【鳳凰丸】紋所の名、正面に見た鳳凰を描ける物。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

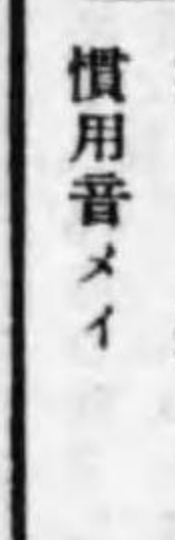
【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。



(鳳凰)

(丸) 鳳凰

鳩

三畫

【鳩】漢キウ 鳥の一、つまる(糾)あつむ。やすんず(安やす)し。胸と腹との間の凹める所、みづおち。蝶の附屬品の一。

【鳩杖】鳩の形をつけたる杖。鳩の如く水にたじよふ貌。

【鳩漂】遊水類の鳥で形はかもめより小さく腹部は白色にして背部は淡黒色を呈し嘴と脚とは赤い。

【鳩合】あつめあはす。鳩の形をつけたる杖。

【鳩信】傳書鳩を使用して通信すること。近頃の新聞によく見受ける文字よせあつめる、蒐集。

【鳩胸】はとむね、人間の胸が鳩の胸のやうに凸起してゐるもの。

【鳩巢】はとのす、粗末なる住家。鳩集に同じ。

【鳩首凝談】鳩首凝談。人々が膝をつき合してよくよく相談すること。

【鳩首凝談】人々が膝をつき合してよくよく相談すること。

【鳩首凝談】人々が膝をつき合してよくよく相談すること。

【鳩首凝談】人々が膝をつき合してよくよく相談すること。



(鳩) 鳩

鳳

三畫

【鳳】漢ホウ ほうわう、天子の位にある時之に應じて現はれるといふ瑞鳥。大なる蝶。

【鳳毛】人の文采あるをいふ。かしこいこども、鳳雛。

【鳳池】禁苑中にある池。「なる蝶。鳳聲。仙人の乗る車。大けだかいすがた、鳳容。

【鳳姿】けだかいすがた、鳳容。宮城の御門。宮城、皇居。

【鳳城】皇居、宮城。熱帯地方に生ずる常緑植物の一、あなす。

【鳳詔】天子の詔、詔敕。鳳凰に同。ほうわうがかけり飛ぶ。

【鳳翔】ほうわうがかけり飛ぶ。聖人の徳に喩へいふ。

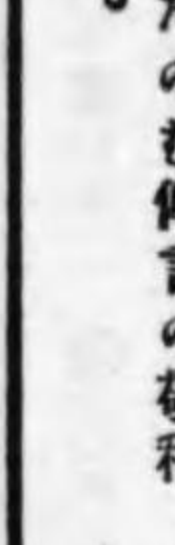
【鳳德】聖人の徳に喩へいふ。他人にたのむ傳言の敬稱、手紙に用ふる言葉。

【鳳聲】他人にたのむ傳言の敬稱、手紙に用ふる言葉。

【鳳詔】天子の詔、詔敕。鳳凰に同。ほうわうがかけり飛ぶ。

【鳳翔】ほうわうがかけり飛ぶ。聖人の徳に喩へいふ。

【鳳德】聖人の徳に喩へいふ。他人にたのむ傳言の敬稱、手紙に用ふる言葉。



(梨) 鳳

【鳳凰】字解を見よ。

【鳳雛】蝶の一種、あげはのてふ。天時を知るといふ傳説より轉じて曆のことをいふ。

【鳳聲】屋形の上に金色の鳳凰をつけた輿で御即位。大嘗祭。朝觀。節會等の盛儀の場合に用ひられる天子の御乗物。主上の御乗物。

【鳳闕】宮城、皇居。天子のみくるま。

【鳳輿】天子のみくるま。少年、麒麟兒。世に名を知られぬ英雄。

【鳳雛】蝶の一種。花の一種。

【鳳凰丸】紋所の名、正面に見た鳳凰を描ける物。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。

【鳳尾蕉】蘇鐵。漢ベイ 吳ミヤウ 慣用音メイ。



(鳳凰)

(丸) 鳳凰

【鵠○鷺】 漢 キウ 鼻の類、みづ

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【衛】 國字 ちどり(鵠)

【鷓】 國字 鷓に似た涉水鳥、とき

七畫

【鵠○】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓○鷺】 漢 呉 鳥の一、ボてう、家

【鷓毛】 漢 呉 鷓の羽、白くて輕き

【鷓眼】 漢 呉 穴あき錢、鳥目、せに。

【鷓鳥】 漢 呉 野生の雁を馴化したもので

【鷓口瘡】 漢 呉 かきの一、小兒の口中

【鷓毛雪】 漢 呉 雪の形容。

【鷓○】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

八畫

【鷓○】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓○】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

【鷓】 漢 呉 鷓の(一)に同じ(二)とび

十畫

【鷓○】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓】 漢 アウ 小鳥

【鷓○】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】 漢 シュン 野鳥

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【務鳥】一一八三頁の鷓を見よ。

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。



【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

肉食鳥の總名つよし、たけし
 【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

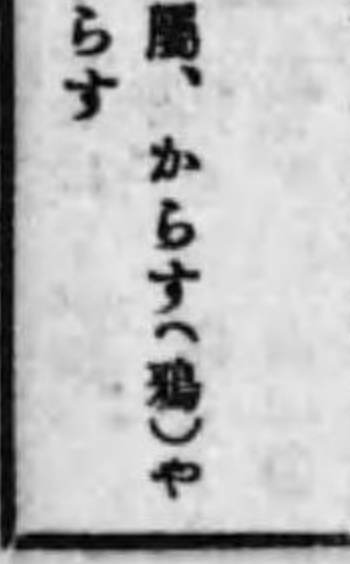


の職名、鷹狩に使用する鷹を飼ひ放鷹の事に従ふ係り、たかひ。
 【鷹揚】鷹が空に飛びあがる如く武勇を奮ふゆつたりせる貌。
 【鷹狩】たかをはなちて小鳥を狩す鷹之志、鷹が小鳥を捕ふる如く猛威を振ふ心。
 黄鷹ヨウ 放鷹ハク 魚鷹ヨウ 名鷹ノイ 野鷹ヨウ 雀鷹ヨウ 隼鷹ヨウ 青鷹セウ

【鷹】漢ゲキ 鷹に似て大きい一
 【鷹首】天子の御乗用船、舳を鷹鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷹】漢ゲキ 鷹に似て大きい一
 【鷹首】天子の御乗用船、舳を鷹鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷹】漢ゲキ 鷹に似て大きい一
 【鷹首】天子の御乗用船、舳を鷹鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。



十七畫

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。



【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

【鷓】漢ゲキ 鷓に似て大きい一
 【鷓首】天子の御乗用船、舳を鷓鳥の首にかたどりて造りし船註元きしゆと讀むは誤り。

九畫

【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ
 【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ

【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ
 【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ

【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ
 【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ

【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ
 【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ

【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ
 【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ

【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ
 【鹵】漢ロ 鹵氣ある土地、しほ

しき臭氣を發するもの。

【鹽梅】エンバイ あんばい、味をよくする。

【鹽基】エンキ 鹽基性の反應を呈する物質

【鹽酸】エンサン 鹽化水素の水溶液、無色透明にして薬用に供するもの。

【鹽水選】エンスイセン 穀物の種子を鹽水に漬けその浮沈によりて精選する法。

【鹽膚木】ユルヂ 漆樹科の落葉喬木、高さ丈餘に達す八月頃小形白色の花を開き果實は扁平にして毛あり仁は薬用に供せらる。

海鹽 エンイ 苦鹽 エン 米鹽 エンイ 魚鹽 エンイ



(木膚鹽)

鹿部

【鹿】鹿の一種、となくいロ

【鹿】漢ミほとり(涓) 漢マゆ(眉)

【鹿】漢ギヨ 吳グ 鹿の雄、すのかか鹿の群居する貌

【鹿】漢ギイ 吳ガイ 鹿の子、かの子(鹿) (猊)

【鹿】漢ギイ 吳ガイ 鹿の子、かの子(鹿) (猊)

【鹿皮】ロクヒ 鹿の皮、昔の婚姻の贈物。
 【鹿角】ロクカク しかの角、又らんぐひ。
 【鹿柴】ロクサイ 竹木類の枝をそぎて鹿の角の如くし敵の方に向けて倒し置く障物、さかもぎ鹿を飼育する所。
 【鹿岩】ロクイ 鹿の鳴く聲。
 【鹿鳴】ロクマイ 鹿の鳴く聲。
 【鹿裘】ロクシ 鹿の毛皮。
 【鹿毛】カゲ 鹿の毛色、茶褐色にて鹿の毛の鹿子鳥、コノドリ か
 わせみの一種で頭部大きく頭に冠羽を生じ體色は一般に白くして多くの黒斑點あり通常山間の溪流に沿ひて棲息する。
 【鹿角菜】ロクカクサイ 海藻の一、ひじき。
 【鹿尾菜】ロクビサイ 前に同じ。
 【鹿鳴草】ロクメイサウ 萩の異名。
 【鹿島事觸】カシマコトワレ 昔其年の豊凶につき、鹿島の神の神託と稱して、春毎に全國にふれまはりしこと、又其ふれあるきし人。



(鳥子鹿)



(觸事鹿)

【鹿俗】鹿鹿 漢ソ (粗)念入りでない、又亂暴の意(粗)くろごめ、玄米(粗)ほい、大略
 【鹿略】ソリヤク おろそか、ていねいならぬ、そまかし、そつこ。「衣服」
 【鹿服】ソフク あらきもの、そまつなる
 【鹿笑】ソハシ 高尙でない、粗野。
 【鹿惡】ソバク そまつにして惡し。
 【鹿飯】ソハン そまつなる食事。
 【鹿糲】ソレイ くるごめ、玄米。

【麀】二三四頁の鹿を見よ。
 【麀】漢クン 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか

【麀】漢クン 野獸の一、くじか

【麀】漢コ 野獸の一、くじか

【麀】漢コ 野獸の一、くじか

【麀】漢コ 野獸の一、くじか

【麀】漢コ 野獸の一、くじか

【麀】漢コ 野獸の一、くじか



(鹿)

【麗】うららかな、うるはし、うつくし、立派である、はなやか、あざやか(鮮)いさぎよし(潔)白つく(附)かゝる(懸)ふる(觸)ならぶ(麗)對になる(むな)か(数)高麗は國の名(昔の高麗にして今の朝鮮)

【麗人】レイジン うるはしき人、美人。
 【麗女】レイニョ 前に同じ。
 【麗日】レイジツ のどかなる日。
 【麗采】レイサイ 美しきいろどり。
 【麗色】レイシキウ うつくしきいろ、又美人
 【麗曲】レイキョク 音楽のうるはしきふし。
 【麗妙】レイミョウ うるはしくたへなり。
 【麗服】レイフク うつくしき衣服。
 【麗美】レイビ うつくし、うるはし。
 【麗容】レイヨウ うつくしき姿。
 【麗都】レイト 美しくしてみやびやか。
 【麗質】レイシツ よきうまれつき。
 【麗澤】レイタク 朋友相はげまして學問を講じ道を修めること。
 【麗藻】レイソウ 美はしくすぐれたる詩文。
 【麗艶】レイエン 美しくたをやかなること。
 【浮麗】レイレイ 美麗
 【清麗】レイレイ 美麗
 【修麗】レイレイ 美麗

【麀】漢クン 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか
 【麀】漢コ 野獸の一、くじか



(鴨香麀)

【麤】漢 シャウ くじか(麤の屬) 吳 サウ

【麟】漢 呉 きりん(麒麟) リン 麟

【麟角】リシカク 極めて珍奇なるもの、喙。 【麟鳳】リンボウ きりんとほうわう、共に珍奇なるもの、喙。

【麤】一一八六頁の麤を見よ。

麥部

【麥】漢 バク キョク 吳 ゴク ミヤク

【麥】穀物の一、むぎ。國訓ばくねう(漢字畫上の語) 「曆四月頃。」

【麥秋】バクシュ 麥を收穫する時期の意、陰曆四月頃。 【麥浪】バクナリ 麥が風に搖ぐさま。 【麥酒】バクシユ 麥を原料として製したる酒の一種、ビール。「くろんぼ、黒穂。」 【麥奴】バクド 麥を害する病原菌、むぎの

【麥麩】バクメン ぎこでむつくつた麩類。 【麥稈】バクカン むぎがら、むぎわら。 【麥飯】バクハン 麥の飯、むぎめし。

燕麥 バクエン 焦麥 バクキョウ 大麥 バクダイ 小麥 バクコウ 野麥 バクヤク 陳麥 バクチン 撰麥 バクゼン 秀麥 バクシュウ 翠麥 バクスイ 禾麥 バクカク 稻麥 バクダク 晚麥 バクワン

【麩】漢 呉 ふすま、むぎかす。 【麩】漢 呉 ふすま、むぎかす。 【麩】漢 呉 ふすま、むぎかす。

【麩】この頁の麩を見よ。

【麩】漢 ハウ だんど(餌) 麩麩 吳 ヘウ はパン

【麩】漢 キク 漢 キク 國字 吳 ゴク

【麩】漢 キク 漢 キク 國字 吳 ゴク

【麩】漢 ハウ だんど(餌) 麩麩 吳 ヘウ はパン

【麩】漢 ハウ だんど(餌) 麩麩 吳 ヘウ はパン

【麩】漢 ハウ だんど(餌) 麩麩 吳 ヘウ はパン

麻部

【麻】漢 ベ 草の一、吳 マ あさ、を、皮の纖維より絲を製し布を織る。 【麻】漢 ベ 草の一、吳 マ あさ、を、皮の纖維より絲を製し布を織る。 【麻】漢 ベ 草の一、吳 マ あさ、を、皮の纖維より絲を製し布を織る。

【麻】漢 ベ 草の一、吳 マ あさ、を、皮の纖維より絲を製し布を織る。 【麻】漢 ベ 草の一、吳 マ あさ、を、皮の纖維より絲を製し布を織る。 【麻】漢 ベ 草の一、吳 マ あさ、を、皮の纖維より絲を製し布を織る。

【糜】七七八頁の糜を見よ。

【糜】七七八頁の糜を見よ。

【糜】一一三〇頁の糜を見よ。

【糜】一一七二頁の糜を見よ。

黄部

【黄】漢 クワウ 五色の一、き、きいろ。 【黄】漢 クワウ 五色の一、き、きいろ。

【黄】漢 クワウ 五色の一、き、きいろ。 【黄】漢 クワウ 五色の一、き、きいろ。

【黄橙】クワウキウ 黄色に熟した九年母。
【黄道】クワウキウ 太陽運行の軌道。
【黄粟】クワウキウ 粟の一種、おぼあは。
【黄楊】クワウキウ 常緑樹の一種、つげ。「の俗事
【黄塵】クワウキウ 黄色の土けむり。「世間
【黄禍】クワウキウ 黄色人種が白色人種を侵
害するものと思ふより生ずる恐怖。

【黄銅】クワウキウ 真鍮に同じ。「色づく。
【黄熟】クワウキウ 禾穀・果実等がみのつて
【黄鐘】クワウキウ 音律の名、六律六呂の基本
【黄墟】クワウキウ 地下、九泉。「となる好音。
【黄鷲】クワウキウ 黄鳥に同じ。
【黄金】クワウキウ きん、こがね。
【黄疽】クワウキウ 肝臓病の一種。「木の一、迎春花
【黄梅】クワウキウ 梅の實の熟したものを「漉
【黄連】クワウキウ 薬草の一種。
【黄麻】クワウキウ 田麻科
の一年生草本で高
さ二三尺ばかり夏
秋の候葉脈に一二
箇づつ黄色なる無
柄の小花を開く茎
皮を剥ぎて繊維を
採り糸とする。
【黄槿】クワウキウ 暖地に
自生する落葉喬木



(槿黄) (麻黄)

で葉は秋に紅葉し黄緑色の小花を咲き
豆大の果を結ぶ。「はじいろ。
【黄銅鏡】クワウキウ 黄金色の銅鏡。
【黄鐵鏡】クワウキウ 自然鑽石の一、鐵と
硫黄との化合物にして黄金色を呈す。
【黄色人種】クワウキウ 東洋人の如く
皮膚の黄色なる人種。
【黄色新聞】クワウキウ 惡徳新聞のこと
【米國の惡徳新聞が黄色の紙を用いた
るよりいふ】
【黄道吉日】クワウキウ 陰陽道にて事を
舉行するに最もよしとする日。
【黄綬褒章】クワウキウ 私財を献じて
國家の事業を贊助した者に賜はる褒章
【黄金時代】クワウキウ 理想上この上もな
きよき時代。

銀黄 地黄 玄黄 大黃 玄黄
流黄 中黄 雌黄 純黄 雌黄
淺黄 麻黄 昏黄 臆黄

【黽】クワウキウ 漢クワウ 學舎、學校
【黍】クワウキウ 漢クワウ 學舎、學校

黍部

【黍】クワウキウ 漢シヨ 五穀の一、きび(黍
はもちきび、稷はうるちきび)。「目方の
單位(一鉢の百分一)。
【黍禾】クワウキウ きび、禾黍。
【黍稷】クワウキウ 字解の「を見よ。

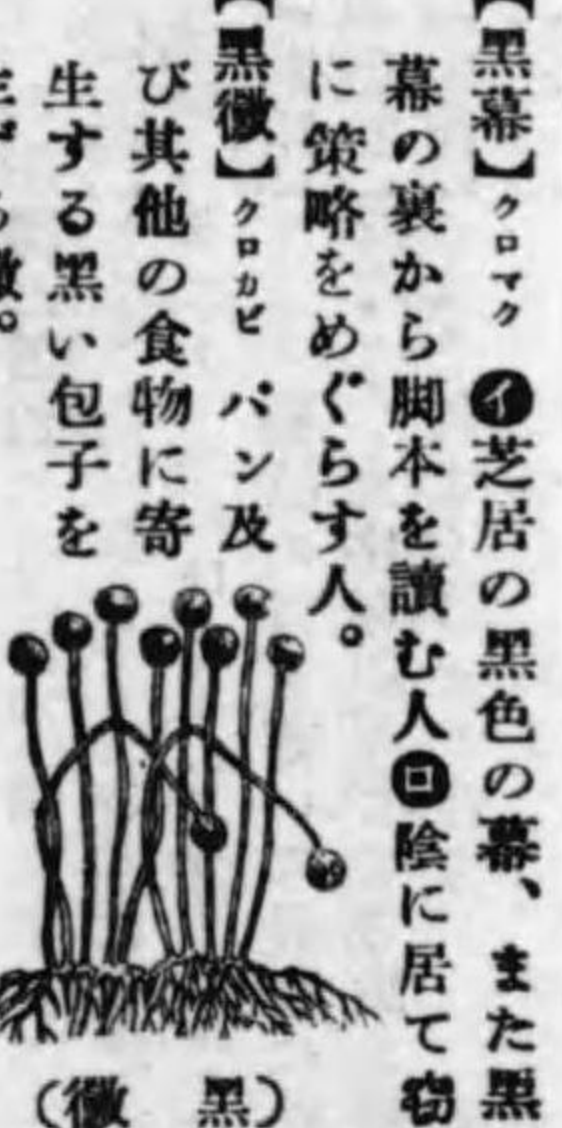
【黎】クワウキウ 漢ライ 漢ライ
【黎】クワウキウ 漢ライ 漢ライ
【黎】クワウキウ 漢ライ 漢ライ
【黎】クワウキウ 漢ライ 漢ライ
【黎】クワウキウ 漢ライ 漢ライ

【稿】クワウキウ 漢呉 注通りと讀むは誤り、
チ もち、とりもち
【黏】クワウキウ 七八頁の粘を見よ。

黑部

【黒】クワウキウ 漢呉 漢呉
【黒字】クワウキウ 漢呉 漢呉
【黒】クワウキウ 漢呉 漢呉
【黒】クワウキウ 漢呉 漢呉

【黒人】クワウキウ 黒人
【黒子】クワウキウ 黒子
【黒月】クワウキウ 黒月
【黒白】クワウキウ 黒白
【黒衣】クワウキウ 黒衣
【黒表】クワウキウ 黒表
【黒風】クワウキウ 黒風
【黒鉛】クワウキウ 黒鉛
【黒紗】クワウキウ 黒紗
【黒漆】クワウキウ 黒漆
【黒醜】クワウキウ 黒醜
【黒潮】クワウキウ 黒潮
【黒髪】クワウキウ 黒髪
【黒檀】クワウキウ 黒檀



(黴黒)

【墨】クワウキウ 漢クワウ 漢クワウ
【墨】クワウキウ 漢クワウ 漢クワウ
【墨】クワウキウ 漢クワウ 漢クワウ
【墨】クワウキウ 漢クワウ 漢クワウ
【墨】クワウキウ 漢クワウ 漢クワウ

【默】クワウキウ 漢ボク 漢ボク
【默】クワウキウ 漢ボク 漢ボク
【默】クワウキウ 漢ボク 漢ボク
【默】クワウキウ 漢ボク 漢ボク
【默】クワウキウ 漢ボク 漢ボク

ろむ地名(貴州省の別稱)
【黔首】ケンシユ 秦代に人民を呼びし稱、冠せずして黒髪を露出せしよりいふ注
きんしゆと讀むは誤り。
【黔細】ケンサイ 人民、庶民。
【黔黎】ケンレイ たみぐさ、庶民。

五畫

【黛・騰】タイ 漢
【黛】タイ 眉の黒い色をいふ。又、眉の黒い色をいふ。又、眉の黒い色をいふ。
【黛眉】タイ 眉の黒い色をいふ。又、眉の黒い色をいふ。又、眉の黒い色をいふ。
【黛樹】タイ 眉の黒い色をいふ。又、眉の黒い色をいふ。又、眉の黒い色をいふ。

【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢

【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢

をかぞへる語りしづく、したより部分、箇所らうなづく、がてんすす、つづけるいれる、さす筆にて字をけす、従来のもので作りかへる位置のみにて大小・長短・厚薄のなきもの【點心】テンシン ①あひだぐひ、又其を食ふと【禪家】テンカ ①あひだぐひ、又其を食ふ【點火】テンカ ①あひだぐひ、又其を食ふ【點化】テンカ ①あひだぐひ、又其を食ふ

【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢

【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢

【點數】テンスウ ①數にてあらはしたる評價得點數、評點數物品のかず。
【點燈】テントウ 火をつける。
【點頭】テントウ ①うなづく、がてんする。
【點點】テンテン ①ぼつ／＼と諸所に散在すること【點水】テンスイ ①水などのしたる貌。
【點檢】テンケン ①一々検査して取調べる【點身】テンシン ①天子の親兵をとりしまる役身を慎む【點算】テンサン ①詩文を添削すること【和算】ワサン ①詩文を添削すること【和算】ワサン ①詩文を添削すること

【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢

【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢
【點】テン 漢

【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢

【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢

【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢

【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢
【黠】チユツ 漢

【黨】タウ 漢
【黨】タウ 漢
【黨】タウ 漢
【黨】タウ 漢

【黨】タウ 漢
【黨】タウ 漢
【黨】タウ 漢
【黨】タウ 漢



(鼠 鼯)

樹上に飛行し深山の樹木のうつろにすみ其鳴聲は丁度小兒が泣くやうである。

【鼯】漢吳 鼠の一種、むぐらもエンチ、もぐら、土龍

【鼯】漢ケイ 鼠の一種、はつかね 吳 ガイ、ずみ、鼯鼠

【鼯】この頁の鼯を見よ。

鼻部

【鼻】漢ヒ 漢ヒ 鼻字 鼻 鼻

呼吸及嗅覺を司る器官、はな(口)つまみ、器物のにぎりどころ(鼻)はじめ(始)

【鼻孔】ビョウ はなのあな。

【鼻汁】ビョウ はなみづ、はなしる、鼻涕。

【鼻血】ビョウ 鼻より出る血、はなぢ。

【鼻莖】ビョウ はなばしら。

【鼻涕】ビョウ 鼻汁に同じ。 「し人。

【鼻祖】ビョウ 第一の先祖、又物事を創始せ

【鼻息】ビョウ ①はないき ②他人のきげん

【鼻梁】ビョウ はなすぢ、はなばしら。

【鼻加答兒】ビョウ 感冒の一種、はなかせ。

有鼻ビョウ 炊鼻ビョウ 阿鼻ビョウ 隆鼻ビョウ 尖鼻ビョウ 骨鼻ビョウ 酸鼻ビョウ 高鼻ビョウ

【鼯】漢吳 ねいき、いびき、又鼻

【鼻】漢ケイ いびき。

【鼻】二一五頁の鼻を見よ。

【鼻】二八一頁の鼻を見よ。

【鼻】漢 コウ はないき、鼻息

【鼻】吳 ク はないき、鼻息

【鼻】漢 コウ 鼻いき、又鼻いきの鳴る貌。

【鼻】二一五頁の鼻を見よ。

齋部

【齋】漢 セイ ①持ち来る、もたら

【齋】吳 サイ ①おくる(贈)又そ

【齋】漢 セイ ①もたらしたる物 ②歎息の語

【齋】漢 セイ 歎息の聲、あゝ。 「あゝ

【齋】漢 セイ 人に物品などをおくる。

【齋】漢 セイ 九畫

【齋】漢 セイ ①なます、あ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ



(齋 齋)

齋部

【齋】漢 セイ ①なます、あ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【齋】漢 セイ へもの(あへ

【二畫】 幼齒 コウシ 年齒 ネンシ 宿齒 シュクシ

【七】 齒 シ 漢 シ シン チン 齒のぬけ

【三畫】 又その年頃

【齧】 シ 漢 シ コツ ケツ かじる(齧)か

【齾】 シ 漢 シ ゴチ ゲチ ちむ

【齷】 シ 漢 シ ギン ①はじ、はぐき(齷)

【齸】 シ 漢 シ レイ とし、よ

【齹】 シ 漢 シ ヤク はひ(齹)

【齶】 シ 漢 シ セキ きり、くぎり、一

【齷】 シ 漢 シ ギン 吳 シ ゴン ①かむ(齷)

【齸】 シ 漢 シ ゲツ ①かじる、かむ、

【齹】 シ 漢 シ ゴク ①この頁の齹を見よ

【齶】 シ 漢 シ ゴク ①この頁の齶を見よ

【齷】 シ 漢 シ ゴク ①この頁の齷を見よ

【齸】 シ 漢 シ ゴク ①この頁の齸を見よ

【齹】 シ 漢 シ ゴク ①この頁の齹を見よ

【齶】 シ 漢 シ ゴク ①この頁の齶を見よ

【齷】 シ 漢 シ ゴク ①この頁の齷を見よ

龍部

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【竜】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

六畫

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

【龔】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龔)

龜部

【龜】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龜)

【龜】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龜)

【龜】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龜)

【龜】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龜)

【龜】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龜)

【龜】 リウ 漢 リウ キヤウ ①そなふ(龜)

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ



(蘭舌龍)

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

【龍】 リウ 漢 リウ ヨウ ロウ パウ 吳 リウ ヨウ ル モウ

あたい	あだ	あた	あそぶ	あそびめ	あせ	あせ	あす	あしなえ
估	讐	讐	讐	讐	讐	讐	讐	踏
九八一	九八一	九八一	九八一	九八一	九八一	九八一	九八一	九八一
あたらし	あたま	あたま	あたま	あたま	あたま	あたま	あたま	あたい
鮮	新	新	新	新	新	新	新	直
一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	七七一
	アツ	アチ	アチ	アチ	アチ	アチ	アチ	あたり
嗚	阿	按	軋	軋	軋	軋	軋	邊
二二一	二二一	二二一	二二一	二二一	二二一	二二一	二二一	二二一
								アツ
懿	篤	熱	暑	濕	敦	俾	壹	過
四二二	四二二	四二二	四二二	四二二	四二二	四二二	四二二	四二二
								あつち
蒐	桑	鳩	集	集	集	集	集	棟
八九七	八九七	八九七	八九七	八九七	八九七	八九七	八九七	八九七
あな		あとう						あつむ
穴	孔	與	付	予	巧	卜	蹤	綳
七六〇	七六〇	七六〇	七六〇	七六〇	七六〇	七六〇	七六〇	七六〇

あきうど	あきぞら	あきと	あきと	あきと	あきと	あきと	あきと	あきと
買	買	買	買	買	買	買	買	買
九九五	九九五	九九五	九九五	九九五	九九五	九九五	九九五	九九五
あきらか	あきらむ	あきらむ	あきらむ	あきらむ	あきらむ	あきらむ	あきらむ	あきらむ
厭	惘	呆	諦	明	明	覲	俾	顯
一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四
								あく
壓	歴	飽	厭	依	啼	明	離	驚
二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五
								あく
晁	听	且	相	恨	憶	榕	頤	頤
四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八
あざやか								あざむく
鮮	購	誑	詭	詭	詭	詭	詭	給
一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四	一七四
あしなえ								あしあか
跋	朝	晨	且	陽	覺	躑	則	極
一〇〇八	一〇〇八	一〇〇八	一〇〇八	一〇〇八	一〇〇八	一〇〇八	一〇〇八	一〇〇八

いそぐ	いそがわし	いそ	いぜき	いすか	いす	いしゆみ	いしぶみ	いしばり	いしづき	いしだん	いしづえ	いし	いしうす	いさる
惕	急	德	德	忙	磯	堰	俣	鷓	椅	杵	奇	碓	碓	碓
四〇三	三八六	三八三	九七	八八	八七	三七九	七三六	七三六	二二八	六八一	七六一	七七一	七七一	六二八
			いたむ	いたまし	いたつて	いたち	いたたく	いたす	いたし	いたく				いた
威	傷	悽	悼	側	疼	惘	慘	徒	至	馳	戴	頂	顛	頂
四二五	四〇六	三九三	三九二	六九	三八九	四〇四	三七二	八六〇	二九七	四一七	二九七	二二六	二二六	二二六
イチ	いたわる													いたむ
一	愁	勞	腫	臻	詣	距	造	格	屆	亭	造	抵	到	倍
一	五七二	一五二	一〇一	八六三	九五九	一〇〇八	五二七	三三二	一〇三三	四一八	一八八	八六〇	二二	五二
イチ														イチ
揖	壹	併	佚	車	式	乙	一	著	俾	炳	苜	苜	鶉	噎
四七	二四七	七三	七〇	八四〇	三五九	三八	一	八八	六三	八八七	八八一	二八四	二八四	六
														イツ
寧	惡	焉	烏	奚	害	曷	何	安	慈	愛	媚	字	仁	嚴
三〇六	五九四	六五五	六三三	三三三	二九七	四九	二八九	四〇一	三九九	二七九	二八三	二八三	二八三	二八三
														イツ
壓	厭	射	井	縷	縷	縷	絲	絃	糸	扮	誦	誦	偽	詭
二四三	一七四	三三〇	四七	八二四	八〇九	八〇六	八〇一	七九七	三六三	七九	四三	九七	九七	九七
														イツ

い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い
繼	奔	噓	頤	頤	崎	蜻	蔚	緯	慰	慰	節	樟	維	漪
八二〇	三六六	二二五	二二九	二二九	一〇一〇	九二〇	九〇一	八〇九	六四四	四〇五	二四九	九四〇	八〇四	六二一
家	屋	室	舍	宇	宅	戸	吩	命	椅	蘭	猪	莞	冢	亥
二九七	三三三	二九三	八六五	二八八	二八八	四一八	一九五	一九六	五三三	九〇九	九八七	八八七	九八四	五二
悲	怒	佛	忿	吒	鎖	錠	訂	颯	風	怎	争	雷	棧	筏
三八九	三八三	三八五	三八三	一九一	一〇八	七二四	七二四	七二四	二二七	三六五	三六五	二二二	五三〇	五三〇
育	生	憤	慍	勢	愛	粹	照	息	翼	意	翌	翊	抑	杙
八四三	六八三	四〇七	四〇七	一五二	七九六	二二五	二二五	三三〇	三八八	九〇五	八八八	八八八	四二五	五二七
息	麻	犧	牲	輪	幹	潢	池	增	弋	幾	何	艦	戰	役
三八八	三三三	六〇	六〇	五三〇	三三三	三三三	三三三	五八〇	七三九	三三九	三三九	六九	八七〇	四二六
覺	臂	諫	諍	諫	勇	場	仇	誘	聊	砂	沙	潔	屑	圭
二〇三	八五四	九六九	九六九	九六九	一四九	五〇二	六〇	九六三	八三三	七七一	五八三	六二一	三三三	三三三

互	粉	兒	仔	子	蟲	嬰	樟	驅	驅	據	願	餽	譽	羅	賽	舉	鳩	鋼	糊	糊	筋	籬	筒	鼓	濟
七六四	一〇八	一五八	二八二	九三三	一五三	五五〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇
園	荷	梧	梧	晤	期	御	梧	悟	娛	園	晤	後	昔	怙	拒	迄	忤	吾	吳	牙	返	伍	牛	午	五
三三〇	六九九	六九九	五三一	四九〇	五八	三三三	四八	三九〇	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
衙	顧	護	騰	變	離	遠	虞	剛	剛	葉	遇	愚	結	誤	語	寤	糊	娛	衙	漁	蓋	馭	詎	距	禺
九三一	二九八	九九九	二九五	二八七	二〇六	一〇三	九二四	一〇六	一〇六	九〇三	一〇三	三九八	一〇八〇	九六四	九六三	三〇七	六八	九三〇	六八	八八八	一五九	九九九	一〇〇八	七九	七九
巧	尻	叩	句	兄	功	卯	爻	孔	光	勾	公	亢	工	口	觀	鸞	幾	庶	希	磔	戀	鯉	葦	棋	棊
三三四	三三九	一八三	一八三	一〇四	一〇六	三〇	六三	二八三	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六
吭	匣	劫	劫	劫	伺	亨	行	考	江	攷	扣	扛	光	亨	京	好	杠	向	后	合	伉	交	互	甲	弘
一九五	一九八	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七
庚	幸	岬	岡	岬	恰	効	倭	泣	況	阮	肛	汞	杠	更	攻	抗	拘	忤	杏	宏	孝	夾	抗	告	吼
三五一	三三八	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七

規	院	浚	庚	乾	賦	間	閑	鉞	源	減	街	宜	莞	雁	茲	絃	絃	現	眼	患	減	健	肢	技	唱
九一八	七三三	六三三	九二一	四〇	二一〇	一〇九四	一〇九四	一〇七六	六三三	六〇八	九三九	三九六	八八七	一一二	六七〇	八六八	七九七	六七四	七三二	三九一	二六	九一	七三	六九九	二〇三
嚴	損	鯨	懸	願	鏡	橙	園	衰	縣	補	糊	憫	憫	儉	頑	還	彦	喰	恩	鏡	舒	賢			
二二六	四四四	一七六	四一一	二四一	一〇八三	八七〇	五九	三三七	三〇八	八一〇	七三三	三六一	四九	二九	一〇〇	一三六	九七一	二五	四〇三	二七五	二六三	九七			
估	尻	車	呼	休	芋	屯	夸	巨	古	去	乎	戶	互	己	于	个	部	驗	顯	鑽	橋	髻	嚴	儼	
六	三九	一〇五	一九一	五	八七五	九〇	二六	三三	一八二	一七五	三六	四八	五	三六	五	二七		二六	一四三	一〇八	二六八	三二	一〇三	一〇三	
鼻	靈	勝	庫	個	胡	拘	拒	狀	炬	枯	故	虎	芦	股	狐	沽	枯	狐	居	孤	姑	固	呼	呱	列
八三	二四	八四七	三三	八	八四	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
照	菅	綉	琥	湖	壺	袴	庫	虛	虛	雷	瓠	潤	恩	篋	軸	莒	味	項	許	矩	据	倨	俱	祛	祛
六四三	八八八	八〇三	六七七	六一	二四	九三	九二	九二	九二	八三〇	六〇	六〇	四三〇	七三	二〇六	七三	三〇	二六	九三	七六	四九	八七	八四	九三	八四
開	輻	駒	墟	鋸	噓	噓	鼓	鉗	跨	賈	誇	葫	痼	珊	雇	酷	率	詰	許	賦	菰	虛	蹠	裾	鉅
一〇九	三三〇	一五七	三三	一〇八〇	三三	三三	二九	二九	一〇九	九九	九六	七〇〇	六八	一一四	一〇六	一〇五	九八	九八	九八	八九〇	九二	一〇一〇	九八	一〇七	一〇七

翁	篁	廣	興	遊	諧	蓋	膏	稠	蓋	舉	矯	煩	楨	構	藥	稿	敲	慷	幌	婦	遠	較	航	恍
八三九	七七九	三三五	八六三	二〇八	九六六	八九八	八三三	八〇四	八九八	七三四	六五九	六四三	五五一	五九九	五四〇	五四〇	四六六	四〇七	三四四	二八〇	二〇四	二〇八	九五一	四〇三

閏	鋼	衡	縞	箒	簞	葦	廣	膠	羹	嶸	橫	濱	蝗	稿	蒿	線	稿	樟	境	啤	閏	閏	醉	溢	鶴
二一六	一〇八〇	九三〇	八二〇	七八〇	七五九	二二〇	九九九	八五五	八三三	三三一	五三三	六三三	九三〇	七五九	八九九	七二二	七二二	五三三	二四二	二四二	二〇九	二〇九	一〇六	六二五	二八一

翹	飄	鴻	行	蛟	塙	便	憐	橋	樞	蕞	購	講	觀	蕞	楛	簧	獾	獾	磽	磽	壕	嚙	儂	曉
八三一	六九五	二八一	二八一	二七三	二四三	二二二	四〇四	五〇〇	九四一	九四五	九九九	九三三	九四八	九〇五	七八八	七八三	六六六	二四三	七二八	七二八	二四二	二二五	一〇〇	三三一

こう

渝	換	易	更	兌	代	丐	灑	撓	顛	碩	駒	鏗	響	譽	饗	饗	饋	鯨	鰐	噴	嚙	鯁	閻	鎬	藁
六二二	四四三	四八三	四九八	一〇七	六一	三三	六〇〇	四七七	二四三	七三六	二六六	二〇五	一一三	二九〇	二〇八	二〇一	二一六	九五一	四九六	二二六	二一五	一〇九	一〇五	九〇六	九〇六

ゴウ

姪	訶	皓	航	浩	給	咬	拷	劫	虹	肱	昂	晃	押	俠	匣	吮	狂	岌	行	卵	合	仰	号	戀	請
二六	九五	七二〇	八六七	五九六	八〇〇	二〇〇	四三三	一四八	九一五	八四三	四八四	四八八	五三四	八一	一五八	一九五	六六一	三三六	九三	三〇	一八六	六三	一八五	四二二	九六八

ゴウ

壕	楨	線	簡	頰	鄒	鄉	邀	熬	豪	臬	頤	閏	傲	嗽	號	傲	業	盒	毫	放	偶	剛	盍	巷
二四三	五四二	七一一	七一一	二四〇	一〇五八	三六五	一〇七七	〇五〇	六四三	九八六	七二〇	二二八	二〇五	四〇六	三三三	九三	五三六	七三三	五七三	四六四	九三	一四一	七二二	三三七

巷	姪	姪	姪	姜	羌	垢	哄	咬	厚	侯	亭	俠	肴	肱	青	育	肱	狎	狎	炕	杲	杭	昊	昂	拘
三三	二七	二七	二七	二七	二七	八三四	三三	三〇〇	三〇〇	一七三	七	三	八	八四三	八四三	八四三	八四三	六九三	六九三	六三三	五二二	五二二	四八四	四八四	四〇〇

苟	缸	胛	缸	紅	侯	啡	皇	狻	洽	洪	恍	恍	洗	柳	拘	昂	按	拷	恰	恒	恆	後	悅	怯	急
八八	八七	八四	八四	八九	七九〇	七九	六九九	七〇九	六六三	五九六	五九三	五九三	三九九	五九六	五九	四九	四三	四三	三八八	三八九	三八六	三七〇	三八六	三八五	三八三

羔	羌	紘	盍	皋	烘	然	浩	桁	榜	校	效	峽	哽	哮	剛	蔞	倥	候	倂	倂	香	降	郊	虹	旬
八二五	八二五	七九四	七二二	七二〇	六三三	六三三	五九六	五九	五九	五九	五九	四六三	三三八	三〇三	三〇三	一四一	一三三	八七	六六	六六	一五〇	二〇二	二〇六	九二五	九二五

梗	風	控	僂	壘	樞	穹	級	晃	愴	康	崗	寇	寇	高	遁	貢	缸	荒	胱	缸	蛟	航	耿	耗	耕
五〇	二八	四三	九	八八	五九	七三	七三	四八	三九	三三	三〇	三〇	三〇	二六	一〇三	九九〇	九八	八四	八四	九五	九六	八七	八五	八四	八四

統	眈	筐	絞	窘	硬	皓	猴	港	殺	喉	惶	惶	惶	洶	腔	脊	喉	傲	缸	鉤	裕	盍	盒	滑
八〇一	九九	七七	八〇〇	七三	七三	七〇	六六	六二〇	五七	三〇	三九	三九	二〇	六四	六二	八五〇	八四七	二〇七	九	一〇四	一〇四	九三	七三	六七

黃	隴	鈞	誑	據	開	詭	詭	蓋	溝	澹	搆	耗	頌	梗	殼	構	塙	項	鈞	蛤	蛟	阜	腔	絳	閏
一八	一〇八	一〇七	九六	七九	一〇五	九三	九三	八九	六四	六二	四八	八三	一三	七六	三六	三六	二二	二二	二〇	九七	九七	七〇	八〇	〇九	

潮	機	歯	沙	唐	勇	枇	枇	愁	秋	推	秋	辭	羈	輻	輻	饒	齊	通	齊	濡	誤	養	嗜	嗣	級
六三三	五五五	一八五	五七九	九二一	八六三	七五三	七五三	四〇八	三六〇	三六〇	三六〇	一〇六	六九	二〇四	二〇四	二〇四	二〇四	九〇六	二〇三	二〇三	六三	九七	二二	二二	八〇九
		しかる			しかり			しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ	しかめ
呵	吒	吋	叱	爾	然	俞	柵	否	不	擊	而	屍	尸	駝	併	而	併	爾	爾	鹿	萎	栗	鹹	鹹	鹽
一九八	一九二	一九二	一八四	六三三	六三三	二二	五三	一九	一七	二四	八三	三三	三三	三三	八三	八三	六三	六三	二八	八二	五五	五五	二八	二八	二八
	しきみ		しき			しき																			
橋	桐	壁	板	筵	鳴	植	稽	殖	寔	識	稽	蓄	啣	飾	高	惻	填	拭	式	然	謹	嚇	噴	訶	喝
五五	五三	六八	六八	六八	一八	五五	七九	五五	三〇	九六	七九	九六	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
	しげ																								
茂	天	龍	藉	鋪	敷	席	佈	若	施	如	亘	布	叔	頻	薦	旋	連	累	荐	切	仍	頻	藉	闕	闕
八八〇	二六〇	八三	六八	一〇	四六	三三	六	八八	四	二	三	三	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
	しぎ																								
途	總	鍛	鍛	銜	勞	扱	而	醜	鬱	繁	繁	蔡	蕃	滋	萃	萋	茸	茂	芊	包	緝	繁	穠	稠	滋
一〇九	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
惠	率	從	婉	殉	拌	俾	帥	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇	徇
三九	六七〇	三三	二七	五三	四三	八五	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	

秦	埃	悲	斯	揣	狀	廟	齋	跣	跣	相	衰	紫	筍	珍	查	梔	梓	徒	厨	匙	愚	事	世	茲
七六八	七〇〇	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三	四七三
縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹
八〇七	七四七	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
諸	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證	證
九七〇	九七三	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二	八二
耳	而	次	寺	字	仔	示	式	巳	士	二	履	曉	驚	驚	驚	驚	驚	驚	驚	驚	驚	驚	驚	驚
八三	八三	五三	三〇	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八
馳	值	維	稚	時	祠	食	茨	珥	璽	時	迓	特	祈	祀	柿	柱	叫	奴	則	兒	兒	侍	事	似
二二六	八七	二二	七五	六九	七四	二四	八三	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四
機	運	碑	雍	締	脚	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽
九四	一〇九	七五	九〇	八〇	一〇〇	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七

総	淨	酥	酢	錯	醋	壽	湖	觀	觀	聽	醜	簇	數	趣	週	轉	輪	趨	樞	叢	緇	淋	總	鬆
八〇三	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一
ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス
續	洲	栖	巢	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策	策
二〇八	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	一〇六一	
スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	
衰	轉	粹	率	推	率	推	率	推	率	推	率	推	率	推	率	推	率	推	率	推	率	推	率	
九三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	
スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	スイ	
德	離	遂	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	誰	
七九	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	二〇五	
ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	
體	娛	芻	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	崇	
一〇三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三	
ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	ズイ	
菅	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	透	
八八	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	

別	唇	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠	娠
七六	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	二〇一	
シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	
腎	噴	寢	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	慎	
八四九	二二一	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	
シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	シン	
移	薪	鉞	駁	善	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	診	
七六	九〇五	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	
ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	
迅	姪	信	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	甚	
一〇三	二七六	八一	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	六八二	
ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	ジン	
壽	儘	輩	謀	噴	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	潭	
六三	一〇一	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	九〇三	
ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	
炷	送	洗	涂	棕	昨	殊	忽	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	祖	
六三	一〇三	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	五九	

割	一四三	洗	五九三	穿	七六三	苦	八八一	倩	九三三	衫	九三三	俊	四三〇	扇	四三〇	旂	四三〇	桧	四三〇	梅	四三〇	柵	四三〇	凝	五三三	茜	五三三	荐	五三三	訓	八八五	関	八八五	陕	八八五	剪	八八五	專	八八五	旋	八八五	淺	八八五	棧	八八五	陵	八八五	瘡	八八五		
船	八六八	劍	一〇七四	單	二〇八	屏	二〇八	德	三六六	捕	三六六	笈	三六六	産	三六六	賣	三六六	筌	三六六	僉	三六六	僇	三六六	創	三六六	刺	三六六	妙	三六六	煎	三六六	美	三六六	腺	三六六	詮	三六六	驚	三六六	既	三六六	雋	三六六	倍	三六六	整	三六六				
場	二四〇	搏	四四〇	煽	六四三	鑿	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六	銑	七六六						
祖	八三三	署	八三三	緒	八三三	勸	八三三	中	八三三	办	八三三	卅	八三三	双	八三三	爪	八三三	瓜	八三三	爪	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三	瓜	八三三				
忽	三六八	相	七二八	迄	一〇三二	杪	五三二	西	八六三	倉	八六三	叟	八六三	哨	八六三	笑	八六三	棟	八六三	挿	八六三	曹	八六三	桑	八六三	柔	八六三	德	八六三	將	八六三	策	八六三	草	八六三	蛋	八六三	送	八六三	啞	八六三	聾	八六三	聾	八六三	聾	八六三	聾	八六三	聾	八六三
掌	四四〇	掃	四四〇	涂	四四〇	爽	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇	窓	四四〇						

ソ部

祖	六八一	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七	祖	七八七
祖	六五三	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九	祖	八四九		
祖	六九五	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇	祖	八九〇		
祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三	祖	八三三		
祖	三六八	祖	七二八	祖	一〇三二	祖	五三二	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三	祖	八六三		
祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇	祖	四四〇		

大	太	代	台	兌	汰	低	低	底	底	刺	待	意	抵	抵	郎	枋	殆	戒	耐	胎	苔	迨	泰	低
二五二	二五二	一八四	一八四	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
大	太	代	台	兌	汰	低	低	底	底	刺	待	意	抵	抵	郎	枋	殆	戒	耐	胎	苔	迨	泰	低
二五二	二五二	一八四	一八四	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
大	太	代	台	兌	汰	低	低	底	底	刺	待	意	抵	抵	郎	枋	殆	戒	耐	胎	苔	迨	泰	低
二五二	二五二	一八四	一八四	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
大	太	代	台	兌	汰	低	低	底	底	刺	待	意	抵	抵	郎	枋	殆	戒	耐	胎	苔	迨	泰	低
二五二	二五二	一八四	一八四	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
大	太	代	台	兌	汰	低	低	底	底	刺	待	意	抵	抵	郎	枋	殆	戒	耐	胎	苔	迨	泰	低
二五二	二五二	一八四	一八四	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七

倍	畔	際	側	染	抑	煽	天	空	冥	虚	霄	倍	暗	諳	諷	楓	反	刺	光	薙	夫	其	某
八五	六九	七三	九三	五三	四三	二八〇	七〇	七〇	三三	九二	二二	八五	九三	九三	九三	五七	一七	一七	二六	九〇	二六	二九	五三
そむく	それがし	それがし	そろう	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ
倍	畔	際	側	染	抑	煽	天	空	冥	虚	霄	倍	暗	諳	諷	楓	反	刺	光	薙	夫	其	某
八五	六九	七三	九三	五三	四三	二八〇	七〇	七〇	三三	九二	二二	八五	九三	九三	九三	五七	一七	一七	二六	九〇	二六	二九	五三
そむく	それがし	それがし	そろう	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ
倍	畔	際	側	染	抑	煽	天	空	冥	虚	霄	倍	暗	諳	諷	楓	反	刺	光	薙	夫	其	某
八五	六九	七三	九三	五三	四三	二八〇	七〇	七〇	三三	九二	二二	八五	九三	九三	九三	五七	一七	一七	二六	九〇	二六	二九	五三
そむく	それがし	それがし	そろう	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ
倍	畔	際	側	染	抑	煽	天	空	冥	虚	霄	倍	暗	諳	諷	楓	反	刺	光	薙	夫	其	某
八五	六九	七三	九三	五三	四三	二八〇	七〇	七〇	三三	九二	二二	八五	九三	九三	九三	五七	一七	一七	二六	九〇	二六	二九	五三
そむく	それがし	それがし	そろう	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ
倍	畔	際	側	染	抑	煽	天	空	冥	虚	霄	倍	暗	諳	諷	楓	反	刺	光	薙	夫	其	某
八五	六九	七三	九三	五三	四三	二八〇	七〇	七〇	三三	九二	二二	八五	九三	九三	九三	五七	一七	一七	二六	九〇	二六	二九	五三
そむく	それがし	それがし	そろう	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ	ソ

たわむる	たわむ	たわごと	たれる	たれぬの	たれがみ	たれ	たるき	たる	たらい
優姫	機撈	嚙	垂	榭	帷	誰	孰	他	椽
二七八	四五一	二二七	九七八	三三三	三三三	一六八	九六六	二八六	五九
二七八	四五一	二二七	九七八	三三三	三三三	一六八	九六六	二八六	五九
たわむる	たわむ	たわむれ	たわむら	たわむら	たわむら	たわむら	たわむら	たわむら	たわむら
二七八	四五一	二二七	九七八	三三三	三三三	一六八	九六六	二八六	五九
蛋	淡	探	啗	啖	袒	耽	耽	炭	段
九一六	六〇三	四四一	二〇六	二〇五	九三三	八三三	八三三	七六七	七六七
九一六	六〇三	四四一	二〇六	二〇五	九三三	八三三	八三三	七六七	七六七
儻	檀	簞	彈	韃	綻	端	搏	嘆	詹
一〇一	五四七	七八二	三六四	一三三	九六三	八〇七	七六九	四〇五	四〇五
一〇一	五四七	七八二	三六四	一三三	九六三	八〇七	七六九	四〇五	四〇五
坦	但	旦	灘	攤	彈	彈	彈	彈	彈
二二二	六〇七	四八〇	六〇九	四七七	一〇八	九七九	八三三	五九三	五九三
二二二	六〇七	四八〇	六〇九	四七七	一〇八	九七九	八三三	五九三	五九三
壇	緞	椽	憚	誦	誦	誦	誦	誦	誦
二四三	八〇九	八三八	四〇七	四〇七	九七二	九七八	九六七	九六三	九六三
二四三	八〇九	八三八	四〇七	四〇七	九七二	九七八	九六七	九六三	九六三
智	離	推	管	時	耻	恥	恥	恥	恥
四九一	七四九	五三三	七三三	六九一	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三
四九一	七四九	五三三	七三三	六九一	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三

たとう	たとい	たて	たてがみ	たてまつる	たてまつる	たてまつる	たてまつる	たてまつる	たてまつる
喻	依	縱	設	假	借	令	獻	獻	奉
二二	八二	九六	八八	八六	六三	六三	六三	六三	六三
たね	たぬき	だに	たに	たに	たに	たに	たに	たに	たに
二二	八二	九六	八八	八六	六三	六三	六三	六三	六三
嵐	孚	狸	狸	蛇	貉	壑	澗	溪	谷
八四	二八	九八	九八	九八	二四	六三	六三	六三	六三
たね	たのし	たのし	たのし	たのし	たのし	たのし	たのし	たのし	たのし
八四	二八	九八	九八	九八	二四	六三	六三	六三	六三
囑	憑	頼	馮	託	負	恃	怙	仗	憫
二七	四七	九九	一五六	九六	九六	三九	三九	三九	三九
たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご
二七	四七	九九	一五六	九六	九六	三九	三九	三九	三九
蛋	孚	卵	環	靈	瓊	球	珠	圭	玉
九六	二八	一七一	一三六	六三	六三	六三	六三	六三	六三
たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご
九六	二八	一七一	一三六	六三	六三	六三	六三	六三	六三
唱	爲	屯	嬌	溜	揉	氓	民	王	賜
二〇	六五	七三	六四	四四	五七	五七	五七	五七	五七
たら	たよる	たより	たゆむ	たゆ	たゆ	たゆ	たゆ	たゆ	たゆ
二〇	六五	七三	六四	四四	五七	五七	五七	五七	五七
鱒	貢	類	信	便	撓	斷	絶	帆	扶
一七	二五	九八	八二	七六	四一	四一	四一	四一	四一
たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご	たまご
一七	二五	九八	八二	七六	四一	四一	四一	四一	四一

とうる	とが	とかき	とがむ	とがる	とき	とぎ	とぎ
通	尤	融	融	融	融	融	融
一〇三六	三二八	九二二	九二二	九二二	九二二	九二二	九二二
トク							
竹	竹	竹	竹	竹	竹	竹	竹
七七一	七七一	七七一	七七一	七七一	七七一	七七一	七七一
トク							
積	積	積	積	積	積	積	積
二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二
トク							
積	積	積	積	積	積	積	積
九七九	九七九	九七九	九七九	九七九	九七九	九七九	九七九
とし							
疾	疾	疾	疾	疾	疾	疾	疾
六九七	六九七	六九七	六九七	六九七	六九七	六九七	六九七
とづ							
疾	疾	疾	疾	疾	疾	疾	疾
二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二
とらる							
疾	疾	疾	疾	疾	疾	疾	疾
二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二	二〇九二

とどまる	とどむ	とどろく	となかい	となかり
亭	亭	亭	亭	亭
三	三	三	三	三
となる				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
とぼらう				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
とぼし				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
とも				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
ともがら				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
ともじ				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
ともじび				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
ともじび				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
ともじび				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
ともじび				
亭	亭	亭	亭	亭
二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六

なみ	俗	浪	濤	瀾	汜	亡	茂	泪	涕	淚	紙	書	章	鞋	滑	惱	惱	劇	艱	悞	萎	接	憎	俗	仿	
七九	五九	六六	六六	六九	六九	九一	九一	九一	九一	六〇	六〇	八六	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう	ならう
便	効	習	傲	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴
七六	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七
なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる	なる
升	串	刑	成	狎	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就	就
一六三	六八	三〇	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四
ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン	ナン
報	捕	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟	軟
一〇三	五九	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三
なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ	なんぢ
而	若	爾	何	垂	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
八三	八八	六三	六九	三三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三
ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ
緝	鞞	于	於	荷	瓊	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新
八一	一〇四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四

ニク	鮪	海	梅	亡	北	逃	遁	惡	憎	月	疾	惡	憎	輻	毒	醜	醜	醜	醜	醜	醜	醜	醜	醜	醜	醜	
九三六	一七四	六二六	九四〇	四九	一五七	一〇三	一〇三	三九四	四〇七	八四一	六九七	三九四	四〇七	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	
にじ	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき	にしき
虹	霓	錦	綉	鮮	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊	鍊
九一五	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク	ニヤク
溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺	溺
六二五	四四八	一三三	七四九	四三	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一	八四一
にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ	にゆ
烹	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎	煎
六三	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇
ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ	ニヨウ
攘	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
四六	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五
にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる	にる
煎	煮	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任	任
六四	一〇九	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四	六四

ふすま	ふすぶ	ふす	ふし	ふさぐ	ふさがる
衾	燠	燠	燠	燠	燠
九三四	六四八	六四三	一〇〇	八八	八三
ふたたび	ふたたび	ふた	ふた	ふせぐ	ふすま
又	復	再	貳	豚	臚
一七	三三	九三	九八	六五	七七一
ふたつ	ふたつ	ふち	ふち	ふち	ふたつ
原	二	再	式	雨	貳
一七三	一三	三三	三三	三三	三三
フツ	フツ	フツ	フツ	フツ	フツ
佛	佛	佛	佛	佛	佛
三三	三三	三三	三三	三三	三三
ふむ	ふむ	ふむ	ふむ	ふむ	ふむ
佛	佛	佛	佛	佛	佛
一六八	一六八	一六八	一六八	一六八	一六八
履	履	履	履	履	履
三三	三三	三三	三三	三三	三三
ふる	ふる	ふる	ふる	ふる	ふる
分	觸	觸	觸	觸	觸
一三	九三	九三	九三	九三	九三

景	旬	侑	哺	侮	武	奉	步	杯	巫	芥	毋	无	分	不	亡	歎	歷	更	譜	膊	鮒	逢	豐	瘋	搏	
八二〇	一五	八	二〇	七	五九	二六	五八	四七	三三	八七	六九	四八	二二	七	四九	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
褒	籠	蓬	鋪	撫	撫	嘸	鮒	陪	部	解	復	舞	葡	菩	馮	拈	逢	鳧	符	無	部	務	捕	殍	抄	
九四〇	八一	九〇	一三	四〇	四〇	一三	一〇	九〇	六八	三三	八六	八八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	
ふえ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	ふうじ	
笛	封	風	封	朱	夫	丰	輔	輔	呖	分	驚	燕	臨	膊												
七三	三〇	九七	八一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	七一	
復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	復	幅	
四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	
ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	ふく	
匏	壺	欬	服	飯	伏	噴	嘘	葺	深	拭	呖	吹	飯	覆	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	
一五	二四	九三	五〇	一七	八八	二二	二二	八九	六〇	四三	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	
ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	ふさがる	
哽	咽	奄	阮	總	房	脊	耽	耽	更	鳴	鼻	囊	袋	鼻	膨	脹	啡	銜	啣	哺	含	瓠	瓠			
三〇	一九	二六	二〇	八二	四八	六九	二〇	八五	四六	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	

畝	叱	恨	房	侖	枋	彷彿	芒	牡	忘	魁	妨	坊	呆	邛	忙	妄	皿	並	仿	矛	戊	卯	乏	丰	
六九〇	六八九	五七四	四八八	五七五	五六一	三六六	一〇九九	八三三	六六六	三七九	三三九	二二二	一九五	一〇五	七三六	七三六	四一三	四一三	一六九	一六九	一六九	一六九	一六九	一六九	
棒	帽	媚	傍	彭	眸	夢	望	袍	傲	蚌	茫	紡	旄	旁	冢	虻	茅	眊	某	惘	厯	冒	防	盲	
五三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	
誘	慘	懸	謀	膨	膏	覺	佛	勸	搗	發	飭	鐵	窳	黽	銜	貌	勞	勝	榜	夢	瑁	綢	謂	傍	質
九三三	四〇〇	四〇〇	九七一	八五五	七三四	六八一	一〇二	二七三	二八〇	九三三	二七三	一〇八	九二二	二六八	二〇九	九八八	八九九	八五五	五五六	二二二	六六六	八〇〇	九一九	六六六	九三三
ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか	ほか
他	髯	頰	朴	咄	咆	吼	吠	抛	葬	顛	飭	子	子	楔	痘	疱	焙	替	替	替	帶	鳳	蝶	蓋	鵬
二六八	二四〇	二四〇	五二五	二〇二	一九八	一九五	四三九	八九四	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	
ボク																									
木	卜	複	輻	輻	輻	暴	蚊	腹	電	蝠	福	撲	撲	僕	復	匍	朴	伏	北	支	朗	洞	佗	外	
五二一	一六八	九三九	一〇三三	一〇三三	一〇三三	四九四	九二二	一五七	八五二	一三三	九一九	七四七	五四七	四五一	九七	三三三	一五五	四三三	一五五	四三三	四三三	五九二	五九二	二四七	
ほくら																									
志	驚	爆	飯	腹	蹠	穆	璞	撲	撲	墨	暴	飯	電	蕨	楸	僕	陸	剝	冒	牧	沐	伏	朴	目	扑
七〇〇	一八三	六四八	一七六	一七六	一〇三三	七五八	六七八	五五七	四五一	四五一	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	

母	戊	付	總	帆	譜	舖	舖	賦	敷	搏	鋪	鋪	輔	樺	蒲	普	鉄	堡	補	進	部	部	計	埠	
五九九	四三三	五九九	七五九	三三九	九七六	一九四	二五三	九九八	四六六	四六六	一〇八〇	八六六	一〇一九	九四〇	八九七	四九〇	一〇七五	二二八	九七七	一〇三九	八四九	一〇六六	九三三	三三六	
匚	勺	薄	誤	模	模	幕	幕	摸	慕	腐	耐	耐	傳	腑	媽	募	菩	姥	拇	姆	附	匍	扶	牡	
一五六	一五〇	七八三	九七五	七六八	五〇三	四九四	四九四	四九四	四九四	二四〇	八四九	二二八	一七三	九四	八五〇	二七九	一五三	八八八	二七五	四三三	一〇一	一五五	四三三	六六六	
防	泡	淫	法	枋	朋	防	放	拋	抱	庖	牽	咆	邦	抔	妨	坊	呆	伴	亨	庄	仿	包	乏	方	
八四三	五八八	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	五八一	
培	爬	匍	捧	崩	匍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	袍	
四三三	六五〇	一六六	四三三	三三三	一六六	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	九三三	
澎	鳳	勢	值	鞠	勝	飽	豐	蜂	礪	滂	深	迸	萌	耕	祛	烙	棚	彭	報	堡	傍	逢	訪	烽	烹
六三三	二七九	二六八	二四九	二三三	六五〇	一〇七六	九八三	九七七	七五五	六二六	三三九	一〇一一	八八九	八〇〇	六七七	六三九	五三三	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七
亡	亡	ム	頰	朴	鑿	寶	鹿	鷓	實	豐	裏	糊	籠	籠	幫	飽	飽	揚	勸	鋒	褒	部	豹	遂	磅
九	一五八	一七五	二四〇	五二五	九三三	三〇八	二九九	二八二	三〇八	九八四	九四一	八四一	八二一	七八一	三三三	二八八	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	

やむ	やめる	やもお	やもめ	や	やらい
河	疾	病	痒	瘁	歌
六九	六九	六九	六九	六九	六九
やり	やる	やわらか	やわらぐ		
槍	鎗	行	遣	夸	和
一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
用	奥	油	奥	用	用
六五	六五	六五	六五	六五	六五
やなぐい	やな	やどす	やどる	やとわ	やつす
蘇	蘇	蘇	蘇	蘇	蘇
八四	八四	八四	八四	八四	八四
やまい	やま	やま	やま	やま	やま
疔	疔	疔	疔	疔	疔
六六	六六	六六	六六	六六	六六

やむ	やめる	やもお	やもめ	や	やらい
河	疾	病	痒	瘁	歌
六九	六九	六九	六九	六九	六九
やり	やる	やわらか	やわらぐ		
槍	鎗	行	遣	夸	和
一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
用	奥	油	奥	用	用
六五	六五	六五	六五	六五	六五
やなぐい	やな	やどす	やどる	やとわ	やつす
蘇	蘇	蘇	蘇	蘇	蘇
八四	八四	八四	八四	八四	八四
やまい	やま	やま	やま	やま	やま
疔	疔	疔	疔	疔	疔
六六	六六	六六	六六	六六	六六

禍	譽	殃	災	妖	妖	天	厄	優	倡	俳	伎	藝	態	業	勤	術	倆	技	伎	功	譯	渡	醇	湧	而
七四七	七三二	六六三	六三三	七四一	二一〇	二一〇	一七三	一〇一	八七	八四	六五	九〇七	四〇三	五三六	一五三	九一九	四二五	四二五	一四六	九六八	六三三	二〇三	六二一	六〇一	
		わたる	わたる	わたる	わたつみ	わたち	わたす	わたくし	わたくし	わたくし	わたくし	わたくし	わたくし	わたかまる	わた	わた	わた	わた	わた	わた	わた	わた	わた	わた	わたし
凌	度	互	邊	廊	海	轍	軌	濟	渡	私	抽	私	ム	蟠	綿	絮	棉	設	萱	遺	忘	驚	鷗	儂	俺
一三六	三三三	四	一〇三	三三三	五九八	一〇三	二〇五	六六	六〇九	七三〇	四〇〇	七三〇	一七五	九三	八〇六	八〇二	五三四	九三二	八九一	一〇五	三九	二八四	一八三	一〇〇	
		わぶ	わびし	わに	わに	わな	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わたる
詭	佻	佻	佻	無	歸	民	煩	煩	充	煩	累	患	纒	劣	才	厘	僅	幹	濟	彌	航	渡	涉	徑	
九三	七	七	一七六	一七六	一〇〇	八二	六四一	六四一	一〇四	六四一	七九一	三九一	八一九	一四七	四二	一七四	四七	四七一	六三六	三六	八六七	六〇九	六〇一	三七一	
		わる	わりふ	わりあて	わりあて	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ	わらわ
制	除	破	符	券	賦	瘧	童	童	妾	蕪	童	鞋	噓	噓	嗤	笑	嗤	晒	咲	唾	呵	藁	稗	喚	
一四三	一〇三	七三	七三	一三九	九八	七〇	七九	七六	七三	九三	七六	一三三	二二	二二	二二	七七一	九二六	二〇〇	一九九	二〇〇	一九八	九〇六	七五八	二〇七	
																									わる
灣	彎	給	鍍	碗	腕	媛	椀	腕	盤	儀	俺	朕	我	吾	余	台	予	惡	凶	黠	獯	借	狻	狻	割
六三〇	六三〇	八六	二八三	七三三	八四九	二七八	五三四	三六	七三	一〇〇	八四	五七	四四	一九四	七〇	一八四	四三	三九四	二九三	二九三	六六八	九	六六	一四四	
																									わる

索引終

昭和十二年一月五日印刷
昭和十二年一月十日發行

檢索自由
簡明大字典

監修者 北村 澤吉
著作者 普通教育研究會
發行者 中村時之助
印刷者 柴山 則常
印刷所 杏林會

東京市牛込區辨天町一七四番地
東京市本郷區駒込林町一七二番地
東京市本郷區駒込林町一七二番地

定價 金九拾錢



發行所

東京市牛込區辨天町一七四番地

中文館書店

電話牛込三三二一五番
振替東京三八四二七番



<p>成城小學校訓導 奥野庄太郎著</p>	<p>成城小學校訓導 奥野庄太郎著</p>	<p>成城小學校訓導 奥野庄太郎著</p>	<p>成城小學校訓導 奥野庄太郎著</p>
<p>學習室文庫</p> <p>紙六五四三二 數期期期期期 各全全全全全 二二三三三三三 千十十十十十 頁册册册册册</p>	<p>各科學習文庫</p> <p>日地理 物語 史本</p>	<p>東西幼年童話新選</p> <p>尋常一・二・三年程度</p> <p>菊の巻 楓の巻 梅の巻 櫻の巻</p>	<p>東西童話新選</p> <p>尋常四・五・六年程度</p> <p>天の巻 地の巻 人の巻 文の巻</p>
<p>假裝 異判</p>	<p>假裝 異判</p>	<p>假裝 異判</p>	<p>菊判 洋裝</p>
<p>480</p>	<p>480</p>	<p>480</p>	<p>480</p>
<p>各 三〇〇</p>	<p>各 三〇〇</p>	<p>各 三〇〇</p>	<p>各 三〇〇</p>
<p>世界の著名なる児童文學は勿論、 科學、地理、逸話、傳記等に涉 り弘く紹介す。逸話、傳記等に涉 りとして好適。</p>	<p>飾る本でなく、眞箇に讀む本、 而も價至廉。一學級何十人でも 一時に讀める。一學級何十人でも 第一期日本地理物語に次ぐ第二 期日本歴史物語である。二千 年の歴史を面白く爲になるやう に書いてある。</p>	<p>本童話選集は純粹に子供の爲の 童話です。 御家庭に必ず御そなへを願ひま す。</p>	<p>子供の爲に書かれたグリムやア ンデルセン其外面白い童話を子 供の爲にやさしく書いた良書。</p>

終